

方向補語の状態義に関する研究

—「開始」を表す“～开(来)”と“～起(来)”について—

陳 瑩

Abstract

The "- *qi (lai)*" is a direction complement that indicates caught in the "gathering in one point" and "- *kai (lai)*" means "spreading from the center". At first glance, "- *qi (lai)*" and "- *kai (lai)*" have contrary semantic features, but they are also sometimes both used as indicating "starting and continuing". Like: {下开/起} 了牛毛细雨。(It began to drizzle.) In this example, "- *kai (lai)*" has an image of "spread" because it represents the "departure to an unspecified direction on the space". Therefore, in the case of expressing the meaning on the time of "to start", the semantic feature of the "wide range movement" is simultaneously included. On the other hand, "- *qi (lai)*" refers to the "acceleration phase" by converting the semantic element of movement in one direction into the time domain.

In this paper, we compare the semantic differences between the direction complements "- *kai (lai)*" and "- *qi (lai)*" which express the "start".

キーワード……方向補語 状態義 方向性 状態変化

1 はじめに

方向補語としての“～起(来)”は動作が上に向かう方向性を持つことを表し、そこから「分散していたものにまとめる」という意味も持つ。例えば、

- (1) 小王把资料 收集起来¹⁾ 了。(靳卫卫 1997:265)

(王さんは資料を集めた。)

“～起(来)”は「一点に集中していく」というイメージを表している。一方、補語“～开(来)”は人や事物が動作の結果、「中心から拡散する」ことを表す。

- (2) 流行性感冒在这里 蔓延开(来) 了。(吕叔湘 1999:329)

(インフルエンザはこの地で蔓延した。)

“～起(来)”と“～开(来)”が空間概念を表す場合、一見すると相反する意味特徴を有するよ

うに思われる。しかし、時間概念を表す場合、両者にはともに動作の開始を表すことができる。

- (3) 麦场刚打完，天就断断续续 下开了 牛毛细雨。（→下起了）（冯德英《迎春花》）
（脱穀場の小麦の風選を終えたところで、霧雨が時々降り始めた。）

(3)のような例では、“～起(来)”と“～开(来)”の意味違いは大きくない。一方、「～しはじめる」を表す場合でも、両者が置き換えられない例は存在する。

- (4) 这些信息 传播开来，会对证券的市场价格产生重大影响。（→？传播起来）（CCL）
（これらの情報が広まってしまうと、証券の取引価格に重大な影響を与える。）
(5) 只有这个地方 宽了起来。（→？宽了开来）（山田 2003:21）
（そこだけ路幅が広がっている。）

“传播开来”と“传播起来”は統語レベルにおいていずれも成立するが、“传播起来”を用いると、意味として相応しくなく感じられる。また、(5)では、“宽起来”と言えるが、“宽开来”という言い方は一般にならない。果たして両者は「開始」を表す場合にどのような意味上の違いがあるのか。

本稿では、「開始」を表す方向補語“～开(来)”と“～起(来)”における意味的相違を比較分析した上、話者の焦点の当て方に着目して、両者の使用上の制約要因を示す。両者は、置き換え可能の場合にもそれぞれに内包している意味とその発話意図が異なると考えられる。

2 先行研究と問題点

2-1 共起できる前項動詞

刘月华(1998)では、「開始」を表す方向補語“～开(来)/～起(来)”と共起できる前項動詞を挙げている。その中で、両者とも共起できるのは以下の4種類である。

- ① 言語活動及び音声を伴う動作を表す動詞（例えば、说(言う)・喊(叫ぶ)・唱(歌う)・聊(話す)・笑(笑う)など。）

- (6) a. 人们对这件事 议论开了。《白》
（人々はこの事について議論しはじめた。）
b. 大家乱哄哄地 议论起来。《白》
（皆けんけんごうごうと議論しはじめた。）

② 体躯の動きを表す動詞(例えば、跑(走る)・转(回る)・哆嗦(震える)・闹(騒ぐ)など。)

(7) a. 今天来客人，一早，她就灶前灶后 忙开 了。《白》

(今日は来客があるので、朝早くから、彼女のかまどの周りを行ったり来たり忙しく働いた。)

b. 春天来了，农民们 忙起来 了。《白》

(春がやって来て、農民たちは忙しくなってきた。)

③ 思惟や感情の展開を表す動詞(例えば、想(考える)・琢磨(思案する)・盘算(思い巡らす)など。)

(8) a. 祥子心中 打开了 鼓。(刘月华 1998:390)

(祥子の心はドキドキしはじめた。)

b. 心里 打起 鼓来。

(心はドキドキしはじめる。)

④ 自然現象が起こるのを表す動詞(例えば、燃烧(燃える)・下(雨)(降る)・生长(成長する)など。)

(9) a. 下了两天雨，就 冷开 了。《白》

(2 日ばかり雨が降ったので、寒くなりだした。)

b. 大风过后，天气 冷起来 了。《白》

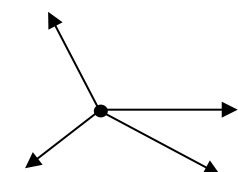
(大風が通り過ぎた後、気候は寒くなった。)

①から④に見えるとおり、統語上“～开(来)”と“～起(来)”は「開始」を表すことが可能である。本稿は、これらのように両者とも共起できる用例を対象とし、文脈と発話意図を考慮しつつ、「開始」を表す“～开(来)”と“～起(来)”の意味的相違を考察する。

2-2 意味的特徴

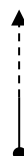
丸尾(2014:177)は、「開始」を表す“～开(来)”は「離脱以降の着点が想定されない動きの過程(持続的)」という空間領域上の概念を時間領域(起動相～継続相)に転用したものであると指摘している。つまり、“～开(来)”は「空間上における不特定方向への離脱」という意味を表すことから、「広がり」というイメージを持つ。このため、「～しはじめた」という時間上の意味を表す場合にも、「広範囲にわたる移動」という空間上の意味特徴を同時に含むことになる。そ

れを図式化すると、以下の図 1 のように、「個体的な“散开(散る)”や非個体的な“蔓延开(蔓延する)”²⁾」として示すことができる。



(丸尾誠 2014:167)

図 1. “～开(来)”の図式



(執筆者作成)

図 2. “～起(来)”の図式

一方、“～起(来)”について、丸尾(2014:147)は「起点からの離脱を表すことが時間的はじまり、すなわち開始義とリンクする動機づけとなっている」と指摘している。また、朱繼征(2004)では、“～起(来)”は動作展開過程のうち、動作起動後の「加速段階」に焦点を当て、その開始を表わすと述べている。これらを図示すると、上記図 2 のようになる。従って、移動の方向については、“～开(来)”と異なり、“～起(来)”は一方向への移動を表すと考えられる。

“～开(来)”と“～起(来)”の比較研究はこれまで多数行われている。刘月华(1998:391)は“～开(来)”が「静的な状態」から「動的な状態」³⁾への変化しか表さないのに対し、“～起(来)”がさらに「動→静」への状態変化を表わせると指摘している。この記述は、(10)のような例を解釈できる。

(10) a. 「静的な状態」→「動的な状態」

为了一点小事就闹起来了。(→闹开了)《白》

(ちょっとした事でかんしゃくを起こした。)

b. 「動的な状態」→「静的な状態」

我一起你的笑脸，心情就变得 平静 起来。(→*平静开来)(W)

(あなたの笑顔を思い出すと、気持ちが和みます。)

しかし、「静→動」への状態変化を表す場合でも、両者は異なるニュアンスを含意する。

(11) 这种音乐慢慢 流行 起来。(→流行开来)(丸尾誠 2014:177)

(このような音楽が次第に流行りだした。)

この例について、丸尾(2014:177)は次のように指摘する。

動きを伴う動詞と“开”をともに用いた場合には、往々にして「移動」「開始」の両義が融合されることになる。(中略)“～开(来)”は「～しはじめる」の意味で“～起(来)”と置き換えられるが、前者を用いる場合には、さらに「広がる」イメージにより、それぞれ移動に関わる意味を見出すことが可能である。

つまり、“流行起来”が単に「流行り」という現象の生起を表すのに対し、“流行开来”は、その「流行り」が周囲に伝わるという「移動」の意味を持つことになるのである。

一方、王志英(2007)は、“～开(来)”と“～起(来)”がともに使える例について観察し、“～起(来)”が起動して広がるという意味を表す場合、“～开(来)”に置き換えられるとして、次のような例を挙げる。

(12) 冻得他 哆嗦起来了。(→哆嗦开了)(王志英 2007:61)

(彼は寒さのあまり震え出した。)

(13) 她 唱了 起来。(→唱开了)(王志英 2007:61)

(彼女が歌い始めた。)

(12)-(13)では空間移動との関連があまり強くなく、“～开(来)”に「移動」の意味を読み取りづらい。このような場合、“～起(来)”と“～开(来)”にはどのような相違があるだろうか。次の節では、“～开(来)”と“～起(来)”それぞれに内包している意味を考察する。

3 分析

3-1 多方向と一方向

3-1-1 拡散と加速

命令文として使用される場面に、“～开(来)”と“～起(来)”の相違の一端を垣間見ることができる。

(14) 走开!

(どっか行け!)

(15) 走起来!

(さっさと歩け!)

(14)の場合、移動の状態を問わず、元の位置から離れることを要求するだけである。“～开(来)”は空間内での多方向への拡散という基本義から、動作の起点から離れることに焦点が当てられる。一方、(15)では、“～起(来)”構文は「(もっと)速く動け！」と加速することを命令しているのである。朱繼征(2004:132)はこのような例について、“～起(来)”は動作起動後の、相対的な等速的「進行過程」にいたるまでの「加速段階」という動作の展開過程を意識すると説明している。ここで、“～起(来)”は、「上への一方向の動き」という基本義から、速度の変化を表すことになる。

時間領域を表す“～开(来)”と“～起(来)”には、空間領域のメタファーから得た「多方向」と「一方向」という意味要素が読み込まれている。これは、連用修飾語と組み合わせる状況にも反映されている。

3-1-2 連用修飾語との組み合わせ

統語上、“～开(来)”と“～起(来)”はいずれも空間的な広がり表現する連用修飾語と組み合わせることができる。しかし、以下のように、前後の文脈に従って、容認度が低くなる例がある。

- (16) 1981年，美国出版了《高技术》月刊，“高技术”一词就更加广泛地^{b)} 传播开来，但其内在含义已和它刚出现时有很大的不同了。(→?传播起来)(CCL)
- (1981年、月刊『ハイテクノロジー』が米国で出版されるとともに、「ハイテクノロジー」という用語はさらに広く知られていくようになった。しかしその意味は最初と大きな違いがあった。)

(16)の“传播开来”は、「流行りの範囲が広がり始める」という側面を強調し、「各方向への拡散」という空間上のイメージを読み取ることができる。一方、“传播起来”は空間移動との関連が薄く、「伝播の勢いが発展し始める」ことを表現する。そのため、“更加广泛地”という連用修飾語を組み合わせると容認度が低くなる。

一方、「速度」と関連する概念を表現する場合に、“～开(来)”が用いられない。

- (17) 拍卖槌从此更加频繁地响起来了。(→?响开了)(CCL)
- (オークションハンマーはさらに頻繁に打ち鳴らされた。)

(17)では、「さらに頻繁に」が“响”という動作の頻度を表す。ここでは、音声の拡散には範囲が焦点に当てられておらず、速度の向上が強調されている。そのため、“响开了”を用いると容認度が低くなる。

さらに、以下の例は、音波が伝播して、広がることを表現している。(18)において、“传播开来”を用いると不適切になる。その原因として、「低い音が聞こえる」のは、音声伝播の発生と同時に起こるわけではなく、伝播の範囲が広がってはじめて起こるからである。

- (18) 当火车离去时，声波 传播开来，就出现了较低的声音——这种现象被称为“多普勒”效应。(→?传播起来)(CCL)

(汽車が離れるとき、音波が広がって行くに従って低い音が聞こえることをドップラー効果という。)

ようするに、「伝播の状態変化がはじまった」ことを意味する場合、“传播开来”と“传播起来”は、伝播の範囲が多方面へ広がることを表現するか、あるいは伝播の勢いが起伏的に発展(一方向)することを表現するかという違いがある。ここで、“传播”は「移動」を含意すると考えられやすくことに対し、前項動詞は非移動動詞の例も挙げる。

- (19) 其实，能够捕到 10 头基本上白鳍豚就可以 繁殖起来了。但现在恐怕连捕 10 头都很困难了。(→?繁殖开来)(CCL)

(ヨウスコウカワイルカは 10 尾さえあれば繁殖しはじめるが、今のところ、10 尾でも難しい状況になった。)

“繁殖开来”は「繁殖が既に一定的な程度まで発展した」ということを表し、「繁殖しはじめる」という文脈にふさわしくない。一方、以下の例では、“繁殖开来”と“繁殖起来”両方とも適切になる。

- (20) 他随手栽下一棵芭蕉，转眼就一棵、一棵地 繁殖开来。(→繁殖起来)(CCL)

(彼が無造作に植えた 1 本のバショウは、みるみるうちに次から次へ生い茂ってきた。)

ここで、“繁殖开来”はバショウの成長範囲が多方面へ広がることを表現し、“繁殖起来”はその成長の勢いの発展を表すため、多方向・一方向における違いが分かりづらくなる。この場合における両者の相違は次の小節で分析を行う。

3-2 開始の時点

(21)は、白水社『中国語辞典』に収録される用例であり、いずれも「新たな状態の開始」を表現している。ここで、“哭开”と“哭起来”には同じ「泣きだす」という翻訳が当てられているが、両者にはニュアンスの違いがある。

(21) a. 一见到亲人他就 哭开 了。 《白》

（彼は肉親に会うやいなやわっと泣きだした。）

b. 这孩子很怕生，一见生人就 哭起来。 《白》

（この子はよく人見知りして、知らない人を見たらすぐ泣きだす。）

(21)a では、「泣く」前からすでに「泣く」の原因が存在し、それがあるきっかけで外に広がったというニュアンスを持つ。「肉親に会う」前から「泣く」という動作が潜在的な可能態として存在し、それが「肉親に会った」ことを契機として発現したことを表すのである。(21)b の場合、「知らない人」が現れない限り、「この子」が泣くことはないと感じられる。「知らない人を見た」瞬間に、「泣く」の原因が発生し、「泣かない→泣く」という無から有への状態変化が起こる。つまり、原因の発生と動作の生起が同時に起こっていると言える。これによって、前節で紹介した(12)(13)のニュアンスの違いも説明できる。

4 おわりに

本稿では、「開始」を表す方向補語“～开(来)”と“～起(来)”の使用場面を比較した上、両者の意味的な特徴を考察した。移動動詞と共起する場合、“～开(来)”は多方向へ拡散という意味特徴を有し、“～起(来)”は勢いの発展という一方向の移動を表す。非移動動詞の場合、両者が表す開始の時点が異なることがわかった。

<注>

- 1) 下線部は方向補語を表す。
- 2) 丸尾誠（2014:177）
- 3) 刘月华（1998:391）の原文では、“从静态到动态(動態から静態)”である。
- 4) 枠線部分は連用修飾語を表す。

<引用文献>

- 靳卫卫（1997）<汉语的“V+起・来”与日语的“～シハジメル”>，《汉语速成教学研究》第1辑，北京大学出版社，263-270 页。
- 丸尾誠（2014）『現代中国語方向補語の研究』，白帝社。
- 刘月华（1998）《趋向补语通释》，北京语言大学出版社。
- 吕叔湘（1999）《现代汉语八百词(增订本)》，商务印书馆。
- 王志英（2007）「“開”と“～開”の構文的文法機能についての分析」，《『沖縄大学人文学部紀要』(10), 沖縄大学人文学部, 53-64 頁。

山田留里子 (2003)『アスペクトをあらわす現代中国語方向動詞: “起来” を中心とした日本語への対応』, 北京大学出版社。

朱繼征 (2004)「中国語の起動相について“开始～”と“～起来”の文法的使い分けと意味的分析を中心に」, 『中国語学』(251), 日本中国語学会, 114-135 頁。

<例文出典>

《白》: 伊地智善継(編集)、『中国語辞典』、白水社、2002 年

《W》: Weblio 中国語例文検索

<https://cjjc.weblio.jp/sentence/> (最終閲覧日: 2019/11/21)

《CCL》: 北京大学中国言語学研究中心 (Center for Chinese Linguistics)

http://ccl.pku.edu.cn:8080/ccl_corpus/index.jsp?dir=xiandai (最終閲覧日: 2019/5/20)

《中》: 侯精一・蔡文蘭・徐枢、『中国語補語用例 2000』、東方書店、2015 年

* 出典がない例文は筆者によるものである。

主指導教員 (朱繼征教授)、副指導教員 (大竹芳夫教授・土屋太祐准教授)